

イベント報告♡

【琵琶湖キャンプ】

5月3日～5月5日まで、滋賀県の琵琶湖近くで、CPAOくらぶのキャンプを行いました。

子どもたちはまだ水が冷たいにも関わらず、水遊びをしたり、バトミントンやバレーボールを疲れ知らずで遊んでいました。



一緒に参加したインターン生は、小学校中学年程度の子どもたちに抱っこをせがまれたことに、驚きを感じました。私たちも、お母さんがたともゆっくりと話せ、親子のしんどさ、お母さんひとりでは解決できないことが多いこと、ひとりではできないことには限界があることを痛感しました。

集合住宅に住んでいても、隣の人の顔も知らないような、そんな今だからこそ、いろいろな方に、現状を知っていただければ、幸いです。

サポーター紹介♡♡

みなさん、はじめまして！

サポーター歴、半年以下の新参者、ふくしまだいちです。

先日のキャンプにも、最終日の5日だけ参加させていただきました。

そこで感銘したことは、スタッフのみなさんや、ご家族が、わけへだてなく、また、特別なことをするでもなく、暖かな居場所を作っていたことです。

人のことを大切にしている皆さんが集まっているからこそ、私自身がホッとさせていただき、そして、自然と子どもたちと楽しく過ごすことが出来ました。

あらためて、今感じているのは、「近所のおじさん、おばさん」としてのあたたかな気持ちのつながりが、もっともっと必要だということです。私もわずかながらですが、今後も継続してCPAOの活動に参加してまいりたいと思います。 CPAO ふくしまだいち



CPAOのなりたち

大阪子どもの貧困アクショングループ(CPAO)とは、

○大阪母子の象徴的な2事件、2010年「西区2児放置死事件」、2013年5月24日の「北区母子変死事件」を受け「悲劇を繰り返したくない!」と子ども支援関係者を中心に有志が集まり団体を立ち上げました。
○子どもの「今」をサポートします。セーフティネットから抜け落ちる子ども・ご家族によりそって、みつめる・つなぐ・ほぐすを合言葉に、日々活動を続けています。

イベント情報♡♡♡

「隣る人」上映会&刀川監督トークイベント。

「隣る人」養成講座 in いくのvol.1

この度

「生野区で空き地、空き家を活用した食と農のプロジェクト」主催で、生きづらさを抱えた方々に寄り添う「隣る人」を養成する講座を開催いたします。

◇概要

- ・日時: 2015年5月29日(金)
- ・時間:
 - 1部: 18:00-20:00 上映会&トーク
 - 2部: 20:30-22:00 懇親会 (軽食をこちらで準備いたします)
- ・対象者: 生野区の方優先、「隣る人」になってみたい方
- ・参加費: 1部、2部、各 ¥1,000



隣る人とは、
地方のとある児童養護施設を舞台
とした自主制作ドキュメンタリー映画。
親代わりの保育士の方々の姿を通して、
「よりそいつづける」ということの
意味を、一緒に学んでまいります。



いっしょに
作って
食べましょ!

毎月第4土曜日
6月は27日

CPAO/シーパオしゃくどうとは、

子どもは無料! ごはんを一緒につくって食べようという試みです。

しんどい状況にあるシングルマザー親子には、様々な理由から実家がない、頼れないと孤立されている方が多いです。

そこで私たちは地域に

「実家の様な居場所をつくろう」、地域で「子どもたちを見守りサポートしよう」という、
”養育の社会化”のモデル事業を展開していきます。

事務局より

募集: 「お子さんの一時預かり」「車で送迎」などを行っていただけるボランティアを募集しています。

【連絡先】 大阪子ども貧困アクショングループ(CPAO) 事務所

Mail : info@cpao0524.org インターネットウェブサイト : <http://cpao0524.org/>

フェイスブック : <https://www.facebook.com/cpao0524>

住所 : 大阪市生野区生野東3丁目13-3 松野農園内